

作成日： 2025 年 6 月 24 日

これまでに FDG PET/CT、EOB-MRI の検査を受けた 患者さんへ

順天堂大学医学部附属順天堂病院放射線科では「悪性肝腫瘍のアブレーション療法後の再発検出における FDG-PET の有用性（Usefulness of FDG-PET for Detecting Recurrence after Ablation Therapy of Malignant Hepatic Tumors）」という研究を行っております。この研究は、肝腫瘍に対するアブレーション治療後の再発診断において、MRI と比較した FDG-PET の有用性を調べることを主な目的としています。そのため、過去に FDG-PET/CT、EOB-MRI の検査を受けた患者さんのカルテ等の診療情報を使用させていただきます。

1.この研究の対象となる患者さんは、肝細胞癌の方で、西暦 2016 年 10 月 13 日から西暦 2025 年 6 月 23 日の間に放射線科で PET/CT、EOB-MRI、血液検査を受けた方です。

・利用させていただく診療情報：

①研究対象者背景

- ・人口統計学情報：生年月、性別
- ・病歴：既往歴、合併症、アレルギー、飲酒歴

②臨床検査

血液学的検査（AFP、PIVAK II、CEA）

③放射線画像

造影 CT、EOB-MRI、FDG-PET

・収集期間：西暦 2016 年 10 月 13 日～西暦 2025 年 6 月 23 日

・試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂病院（研究責任者：大宮 慶恵）

2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、試料・情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。

- ・研究実施期間：研究実施許可日 ～ 西暦 2026 年 12 月 31 日
- ・利用又は提供を開始する予定日：研究実施許可日

3.過去の試料や診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究

成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、放射線科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

8. 本研究は以下の体制で実施します。（この研究は当院のみで行う自主研究です）

順天堂大学医学部附属順天堂病院（研究責任者：放射線科 大宮 慶恵）

＜既存試料・情報のみを収集し提供する機関＞

該当なし

＜研究協力機関＞

該当なし

＜委託機関＞

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂病院

連絡先： ☎ 113-0033 東京都文京区本郷 2-1-1 放射線科

TEL 03-3813-3111

担当者の所属・氏名：大宮 慶恵